

日本国際連合学会会員の著書 合計75書籍 (2024年9月)

著者	出版年	書名	出版社	本のタイプ
明石康	2017	カンボジアPKO日記	岩波書店	
明石康	2010	「独裁者」との交渉術	集英社	集英社新書
明石康	2007	戦争と平和の谷間で: 国境を超えた群像	岩波書店	双書
明石康	2006	国際連合: 軌跡と展望	岩波書店	岩波新書
明石康	2001	生きることに心せき: 国際社会に生きてきたひとりの軌跡	中央公論新社	
明石康	1998	体験的国際平和論	NHK出版	
明石康	1996	平和へのかけ橋	講談社	
明石康	1995	忍耐と希望: カンボジアの五六〇日	朝日新聞社	
明石康	1993	An agenda for hope: The UN in a new era	サイマル出版会	
明石康	1992	国連から見た世界: 国際社会の新秩序を求めて	サイマル出版会	
明石康	1985	国際連合—その光と影	岩波書店	岩波新書
明石康	1984	国連ビルの窓から: 国際社会に生きる—日本人の意見と回想	サイマル出版会	
明石康	1965	国際連合	岩波書店	岩波新書
植木安弘 (編著)	2023	国連で働く: 世界を支える仕事	岩波ジュニア新書	新書
植木安弘	2019	歴史に生きる—国連広報官の軌跡	国際開発ジャーナル社	
植木安弘	2018	国際連合 その役割と機能	日本評論社	
大平剛 (翻訳)	2012	リンダ・ホルマン著『クライシス・キャラバン』	東洋経済新報社	
大平剛	2008	『国連開発援助の変容と国際政治 UNDPの40年』	有信堂高文社	
大平剛 (翻訳)	2006	メアリー・B・アンダーソン著『諸刃の援助』	明石書店	
緒方貞子	2022	私の仕事: 国連難民高等弁務官の十年と平和の構築	草思社	
緒方貞子/野林健・ 納家政詞 (編)	2020	聞き書 緒方貞子回顧録	岩波書店	岩波現代文庫
緒方貞子	2017	私の仕事 国連難民高等弁務官の10年と平和の構築	朝日新聞出版	朝日文庫
緒方貞子	2015	共に生きるということ be humane (100年インタビュー)	PHP研究所	
緒方貞子	2006	紛争と難民 緒方貞子の回想	集英社	
緒方貞子	2004	女性と復興支援: アフガニスタンの現場から	岩波書店	岩波ブック レット
緒方貞子	1996	難民つくらぬ世界へ	岩波書店	岩波ブック レット
小山田英治	2019	『開発と汚職』	明石書店	
川村真理 (編著)	2022	ポストコロナ社会とSDGs	弘文堂	
川村真理	2019	難民問題と国際法制度の動態	信山社	
川村真理	2003	難民の国際的保護	現代人文社	
木原ハント愛	2017	Holding Unpol to Account: Individual Criminal Accountability of United Nations Police Personnel	Brill	
木原ハント愛・阪本 拓人	2024	人間の安全保障 東大駒場15講	東京大学出版会	
香西茂	2002	国際機構条約・資料集 第2版	東信堂	
香西茂	2001	国際法概説 第4版	有斐閣	有斐閣双書
香西茂	1991	国連の平和維持活動	有斐閣	
神余隆博	2024	神余隆博オーラル・ヒストリー	政策研究大学院大学	

神余隆博（共編著）	2021	国連安保理改革を考える	東信堂	
神余隆博（編著）	2016	日本と国連 京都から世界平和を願って	関西学院大学出版会	
神余隆博	2015	Japans Aussenpolitische Strategie in einer Multipolaren Welt	ludicium Verlag Muenchen	
神余隆博	2010	多極化世界の日本外交戦略	朝日新聞出版	朝日新書
神余隆博	2005	国際危機と日本外交	信山社	
神余隆博	1995	新国連論	大阪大学出版会	
神余隆博（編著）	1995	国際平和協力入門	有斐閣	
瀬岡直	2012	国際連合における拒否権の意義と限界－成立からスエズ危機までの拒否権行使に関する批判的検討－	信山社	
滝澤三郎（監修）	2023	アレクサンダー・ベッツ, ポール・コリアー（著） 難民：行き詰まる国際難民制度を超えて	明石書店	
滝澤三郎（編著）	2017	世界の難民をたすける30の方法	合同出版	
滝澤三郎・山田満（編著）	2017	難民を知るための基礎知識	明石書店	
長谷川祐弘	2023	国連平和構築の新たな課題－国連安全保障理事会はどう改革されるべきか－	創成社	
長谷川祐弘	2020	平和構築の志－東ティモールでの平和構築活動から学んだ教訓－	創成社	
長谷川祐弘	2018	国連平和構築－紛争のない世界を築くために何が必要か－	日本評論社	
服部正喜	2019	戦争廃絶	ふくろう出版	
服部正喜	2017	金融革命	創元社	
服部正喜	2013	国家の死滅	創元社	
服部正喜	1991	近代人の自由と宿命	創元社	
本多美樹（翻訳）	2024	ブルー・W・ジェントルスン著 『経済制裁』	白水社	
本多美樹（編著）	2021	「非伝統的安全保障」によるアジアの平和構築：共通の危機・脅威に向けた国際協力は可能か	明石書店	
本多美樹・山田満（編著）	2018	Complex Emergencies and Humanitarian Response	Union Press	
本多美樹	2013	国連による経済制裁と人道的諸問題：「スマート・サンクション」の模索	国際書院	
武者小路公秀	2009	人間の安全保障：国家中心主義をこえて	ミネルヴァ書房	
武者小路公秀	2003	東北アジア時代への提言－戦争の危機から平和構築へ	平凡社	
武者小路公秀	1996	転換期の国際政治	岩波書店	岩波新書
武者小路公秀	1977	国際政治を見る眼：冷戦から新しい国際秩序へ	岩波書店	岩波新書
武者小路公秀	1971	多極化時代の日本外交	東京大学出版会	UP選書
武者小路公秀	1967	国際政治と日本	東京大学出版会	UP選書
横田洋三（編・著）	2013	国際人権入門（第2版）	法律文化社	
横田洋三（編）	2010	国際社会と法 -- 国際法・国際人権法・国際経済法	有斐閣	
横田洋三	2005	国際法入門	有斐閣	有斐閣アルマ
横田洋三	2004	日本の人権世界の人権	不磨書房	
横田洋三・ヤヌシュモニデス	2004	国際人権法マニュアル	明石書店	
横田洋三	2001	国際機構の法構造	国際書院	
横田洋三	2001	国際機構論 新版	国際書院	
横田洋三	1999	国際機構入門	有斐閣	
横田洋三（編）	1999	国際組織法		
横田洋三・秋月弘子・富田麻理	1998	日本を見る目・世界を見る目 5: 国際理解の本 国際機関で働くこと		
渡部茂己	1997	国際機構の機能と組織－新しい世界秩序を構築するために－第2版	国際書院	